

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2014年2月19日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

いよいよ あと4日 23日集会・パレードを成功させ

いのちとくらしを壊す悪政をストップさせよう！

安倍自公政権による悪政で、道民のいのちとくらしが脅かされています。その上、消費税増税や社会保障改悪など国民負担増をすすめています。多くの道民が怒っています。この声を、悪政をストップさせ、いのちとくらしを保障させる世論と運動に結びつけ、政治を転換させましょう！

集会では、5人の方からリレートークを予定しています。ニュースで、報告者を連続して紹介します。

引き下げやめて！ 年金者組合北海道女性の会の阿部さんが報告します



昨年12月の支給分から年金が引き下げられました。多くの年金生活者から不安と怒りの声が聞かれます。年金者組合などが中心となり、不服審査請求のとりくみをしてきました。

道内だけ6888件の申請が行われ、全国で12万6千人が申請しました。特に、女性は低年金です。

道内の不服審査請求数は 6888件 当日は、阿部さんが低年金の方の実態も含め報告します。

不服審査請求に寄せられた年金生活者の声 より

■介護は外されるし、医療費もかかってきます。今までの年金でさえもやっと二食です。これからは一食になり、その後は食べずに死ねと言うことですか。

■これ以上年金が下がられては、生きていくのも大変なんです。高齢者で働く事もできなく、主人は介護施設に入って、月14万円位かかります。私も高齢者で面倒が見られず、自分も介護が近く必

要になります。年金が足りなくて、私はどうすればよいのか、不安の日々です。

アベノミクスで、すべて値上げ、4月から消費税増税になり、見殺しにされるかも？何のために頑張って、我慢して働いてきたのかと、先生方に、この苦しみを味わってほしいと思います。



いのちとくらしを壊す政治に怒る総決起集会

2月23日(日) 開場は 13:30です。 かでの2.7ホール

メイン報告は 吉田万三 氏(中央社保協代表委員・全日本民医連副会長)

集会後はパレードも行います。横断幕、ノポリ旗、プラカードなどお持ち下さい。

午前(10:00~)は、「安心できる介護制度の実現を求める市民集会」です。

かでの2.7・ホール